



建築・空間分野 | 量産型住宅
優秀賞(林野庁長官賞)

積水ハウス シャーウッド
～純国産材プレミアムモデル～

積水ハウス株式会社

評価ポイント ハウスメーカーの取り組みとして国産材の使用が本格化しているが、これは柱と梁を100%国産材化した商品であり、消費者に対して、地域ブランド材の価値を可視化するコミュニケーションプログラムも併せ持っている点が秀逸である。地域材のブランド価値向上とユーザーの地域への思いの醸成の両立を満たしている。同様の実践が、他のハウスメーカーに浸透していくことを期待したい。

概要

008

積水ハウスの木造住宅『シャーウッド』において、柱と梁をまるごと国産材化した商品。柱については本物志向の地域ブランド材(杉:秋田杉・吉野杉・飢肥杉、檜:木曾檜・吉野檜・美作檜など)を準備。お客様のお住まいの地域に近い産地で育った地域ブランド材を使用することが可能で、住まいへの愛着や地域材(国産材)への関心を促します。また、最も使用量が多いにも関わらず、強度面から一般的に国産材活用のハードルが高いとされてきた「梁」についても、国産材を贅沢に使用しています。住宅の構造性能についても、北欧産材を使用する場合と変わらない高いレベルを実現するために、国産材の柱・梁の品質を確保。出荷量の増加に対応するために、新たなメーカー様や生産者様とのネットワークを構築し、樹種を追加しました。地域ブランド材の構造柱には樹種と産地を印字して表現し、建築中の現場でも見学のお客様、近隣の方、工事関係者が身近に感じ、国産材の魅力が伝わるようにしています。

◆<https://www.sekisuihouse.co.jp/sustainable/2014/report/biodiversity/wood/4/>
価格:仕様、プランに応じて異なる
入手先:積水ハウス株式会社 全国(沖縄県除く)の支店にお問い合わせ



コミュニケーション分野 | ビジネスモデル
優秀賞(林野庁長官賞)

キシル 六次産業化プロジェクト

株式会社キシル

評価ポイント 六次産業を川上からでなく、ユーザー目線から迎えるという逆転の発想に新たな展開の可能性が見えてくる、ウッドデザイン賞に相応しい優れた取組である。消費者ニーズを正面からとらえ、自社の開発プロセスに活かし、地域での協業につなげていく本来あるべきバリューチェーンを目指している点を評価した。

概要

009

農業や水産業ではよく見られる六次産業だが、キシルでは林業での六次産業化を目指している。現在は製材工場「キシル東工場」と加工工場「キシル南工場」が稼働。将来的には山林の購入も視野に入れている。

六次化のメリットは木材生産の時点でコスト管理ができることである。販売計画をもとに伐採や製材、スムーズな製造を進めることが可能で、消費者のニーズを各プロセスにタイムリーに反映できる。ユーザーから届く要望や情報をもとに、地元の林業家や製材・加工業者とも積極的に連携している。

◆<http://www.xyl.jp/html/muku.html>